

2019年度 一般社団法人日本臨床化学会 第2回理事会（拡大理事会）議事録

日 時：2019年9月27日（金）17：50～19：30

場 所：仙台国際センター 会議棟1階 小会議室1

議 長：前川真人（代表理事）

出席者：前川真人（代表理事）、大久保滋夫、三井田孝、三浦雅一、山田俊幸（以上 常務理事）
池田勝義、植田 成、川崎健治、川野克己、康 東天、小谷和彦、齋藤邦明、坂本秀生、
柴田綾子、菅野光俊、仁井見英樹、濱田悦子、村上正巳（以上 理事）
眞野成康（理事、第59回年次学術集会長）、戸塚 実、矢富 裕（以上 監事）
加藤公則、恵 淑萍、橋口照人、横崎典哉、吉田 博（以上 支部長）
菅野和久（支部事務局長）、河野麻理（企業会員世話人）

欠席者：飯沼由嗣、大澤春彦、三田村邦子（以上 支部長）

理事出席者数 19名（全理事数 19名）、全出席者数 28名

議 題

1. 開会の辞（前川 代表理事）

・理事 19名全員出席があり、理事会は成立した。代表理事より開会の挨拶があった。

2. 第59回年次学術集会長挨拶（眞野 年次学術集会長）

・第59回年次学術集会長の眞野先生よりご挨拶ならびに開催概要について報告があった。

3. 議事録確認者の指名（前川 代表理事）

・川野克己理事、村上正巳理事が指名された。

4. 報告事項

1) 庶務報告（山田 庶務担当理事）

①学会会員現状報告

・2019年8月31日時点で、正会員 1,230名、正会員（30歳未満）136名、評議員 164名と会員数は増加傾向にある旨報告がなされた。

②事業報告・事業計画

・2019年6月の社員総会以降開催された会議などの報告ならびに本理事会以降に開催する会議、学会誌の発行などの報告がなされた。

2) 2019年度会計中間報告（大久保 担当理事）

・2019年4月～9月10日まで、約半期分の中間経過報告がなされた。

3) 第60回年次学術集会報告（三井田 次期年次学術集会長）

・会期：2020年10月30日（金）～11月1日（日）

・会場：ソラシティカンファレンスセンター（東京都千代田区）

・集会長：三井田 孝（順天堂大学大学院医学系研究科）

・副集会長：山田俊幸（自治医科大学）

・テーマ：臨床化学を楽しむ！

5. 審議事項

1) 細則改定案について（前川 代表理事）

・会則改定委員会にて細則改定案の骨子について下記のとおり説明がなされ承認された。今後は細則の文言について検討し、再度メール理事会にて承認を得て実施する予定。

①評議員選出領域（細則第2条4）

・現在の表記がわかりづらいため、下記のように変更する。

(1) 基礎系、(2) 医療系（医師）、(3) 医療系（非医師）、(4) 産業系

②企業会員会費（細則第3条）

・現在、会費 100,000円と企業シンポジウム費 10,000円としており、合計 110,000円の支払いをお願いしているが、会費を 110,000円とし、企業シンポジウム費を会費に含める。

③評議員の選出（細則第22条(3)）

・「原則として」という文言が入っているため、文末の「～が望ましい」を削除する。

④代表理事選挙関連（細則第12～14条）

・代表理事の選出方法を現行の選挙から理事会における互選とする。

⑤理事・監事の選出（細則第15～17条）

- ・理事・監事選挙について、現在は有資格者の一覧から投票をするという方法だが、この後は候補者を立候補制とする。それ以外の選挙に関しては例年同様とする。

⑥理事の任期（細則第19条2）

- ・理事の任期は1期2年、連続再任1期のみ可となっており、3期目の連続再任は不可としているが、最長8年まで連続再任を認める。ただし、2期目の終了時には選挙を実施するため、連続再任となるのは、選挙で選出された時のみとする。

⑦監事の任期（細則に記載なし）

- ・監事の任期は1期4年だが、2期目の連続再任も可とし、最長8年まで連続再任を認める。ただし、選挙で選出された時のみとする。

2) 第63回年次学術集会長選出について（眞野 集会・広報委員長）

- ・第63回（2023年度）年次学術集会長について委員会にて審議した結果、吉田 博先生（東京慈恵会医科大学附属柏病院）が推薦され、承認された。

3) 委員会開催スケジュールについて（前川 代表理事）

- ・年次学術集会初日の午前中に各種委員会を開催しているが、会場の都合などもあり、同時間帯に会議が集中してしまっている。委員会活動を活発にするため、次年度以降は午前中を3つの時間帯に分けて委員会を開催するなど検討したい旨提案があり承認された。

4) 勧告法総集編制作について（前川 代表理事）

- ・現在発行されている勧告法総集編は2012年度に発行されており、すでに7年が経過しようとしている。2012年度以降に学会誌に掲載されたプロジェクト報告や勧告法について取りまとめて、2020年度の年次学術集会までに制作・出版したい旨提案があり承認された。理事会当日に開催された編集委員会・学術連絡委員会でも承認を得ている。
- ・プロジェクトは進行中のものも含め、2020年5月くらいまでに原稿を整理して準備をする予定。現行等の取りまとめは三井田理事に依頼したが、各専門委員会の協力を依頼したい。
- ・出版に関する費用については、現時点では金額など不明なため、後日補正予算を組む必要がある。

6. 報告事項

1) 常置委員会報告

①編集委員会報告（仁井見 編集委員会委員長）

- ・学会誌電子化について：学会誌の発行は現状のまま、論文の電子化として「メディカルオンライン」に登録をしたい旨提案があり承認された。費用は発生せず、会員は無料で閲覧可能。
- ・なお、学会誌の発行を継続することについて、他の学会誌なども電子化の傾向にあること、カラーデータなども掲載が可能であることなども考慮して、常務理事会等で改めて検討する。
- ・ニュースレターについて：学会誌に掲載中の支部だよりや学会賞などの受賞者リストなど、既存のコンテンツをもとに不定期で発行する予定。ニュースレターにてトピックなどの原稿依頼もする予定。また、バナー広告掲載企業の広告も掲載したいとの提案があり承認された。
- ・プロジェクト報告について：各専門委員会のプロジェクトについて現在も不定期に報告書が掲載されているが、今後は定期的に専門委員会に依頼してプロジェクトの進捗状況報告を掲載したい旨提案があり承認された。途中報告でも可とする。

②国際交流委員会報告（坂本 国際交流担当理事・委員長）

- ・2019年11月にインドにて開催するAPFCBにてシンポジウムを開催する。
- ・2020年度のIFCCにて本委員会の山本理氏がサテライトシンポジウムの演者に選出された。

③教育委員会報告（池田 教育担当理事・委員長）

- ・認定臨床化学者について：新規申請は6名が認定、更新者は申請16名全員が更新された。
- ・認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師・管理者試験について：12月7日に新橋の会場で試験を実施する。今年も年次学術集会の3日目に新規申請者用の指定講習会を開催する。
- ・臨床検査品質保証に関するセミナーについて：11月4日に文京学院大学にて開催する。このセミナーは更新のための単位取得が可能となっている。
- ・認定臨床化学検査技師制度（仮称）について：規則やカリキュラムはおおよそ決まり、委員会で検討を進めている。

④学術連絡委員会報告（康 学術担当理事・委員長）

- ・各委員会で実施しているプロジェクトの進捗状況報告があった。

⑤集会・広報委員会報告（眞野 集会・広報委員会委員長）

- ・今回から支部、専門委員会から担当者を選出して、ホームページを更新してもらうよう改めて確

認した。

- ・ピットフォール研究専門委員会の問い合わせフォームをトップページに置く。
- ⑥学会賞選考委員会報告（康 学会賞選考委員会委員長）
- ・学会賞：学術賞1名、奨励賞2名、技術賞2社、論文賞1名が受賞した。
 - ・YIA：各支部から1名選出して8名が受賞した。
 - ・連続受賞について：必ずしも否定はしないが、違う領域で業績を上げた場合とすることが望ましい。また、受賞者数は原則規定通りとし、あまり多くの受賞者を出すことは避けることを内規として規定する。
- ⑦法務委員会報告（植田 法務担当理事・委員長）
- ・利益相反調査：今回の回収率は90%を超えたが、例年回答率が上がらないため、3年以上回答がない方には警告をするなど検討したい。
 - ・勧告法やガイドライン：メンバーの利益相反の報告を徹底する。
 - ・利益相反に関する啓発活動：倫理面の検討をする場がないので、セミナーなどを開催したらどうかという提案があった。
- ⑧あり方検討委員会報告（齋藤 会務担当理事・あり方検討委員会委員長）
- ・シニアメンバーについて：活躍の場を設けたいので、シニアの会費割引、評議員の年齢制限を上げるなど理事会で検討してほしいとの提案について、代表理事より具体的な方法を委員会で提案してほしいとの依頼があった。
 - ・若手メンバーについて：若手の集いなど、各支部で育成を進めてほしいので、支部と連携して検討する。
 - ・学会のグローバル化について：企業シンポジウムでは海外の演者を依頼する。IFCCとの連携などを検討している。
- 2) 支部報告
- ・下記9つの支部から支部総会・支部例会などの報告がなされた。各支部とも順調に運営を行っている。
 - ①北海道支部（恵 支部長）、②東北支部（眞野 支部長）、③関東支部（吉田 支部長）、
 - ④甲信越支部（加藤 支部長）、⑤東海・北陸支部（三井田 庶務担当理事）、
 - ⑥近畿支部（三井田 庶務担当理事）、⑦中国支部（横崎 支部長）、
 - ⑧四国支部（菅野 支部事務局長）、⑨九州支部（橋口 支部長）
- 3) 企業懇話会報告（河野 企業懇話会世話人）
- ・企業懇話会規約を変更した。
 - ・企業会員会費を110,000円にすることは承知している。会費として学会に入金後、企業シンポジウム費として振り分けていただく。
- 4) その他（前川 代表理事）
- ①2020年度開催理事会・社員総会日程
- ・2020年6月下旬に開催予定。
7. 閉会の辞（前川 代表理事）
- ・代表理事より挨拶があり、理事会は閉会した。

以上

議長

前川真人



議事録確認者

川野克己



議事録確認者

村上正巳

